

国家検定にチャレンジ

「個性発見・自分開拓」

自分自身の個性を見つけ、自分自身の才能を花開かせてみよう

平成30年度 後期技能検定受検案内

プラスチック成形

「特級プラスチック成形」

「1. 2級ブロー成形作業」

「3級射出成形作業」



技能検定とは

あなたの技能や知識を国が公証する国家検定制度です

技能検定は、厚生労働省が職業能力開発促進法により実施している国家検定であり、この検定は職種ごとに特級、1級、2級、3級および単一等級に区分し、『技能者が持っている技能の程度を一定の基準によって検定し、それぞれ「学科試験」と「実技試験」とによって行なわれます。これを国が公証することにより、その技能が一層みがかれて社会的・経済的地位の向上を図ることを目的とした検定制度です。』

合格した技能士は生産部門のリーダーとして活躍し、確かな技能士の証しとして各職場において高く評価されております。

技能検定に合格した者には、特級、1級、単一等級は厚生労働大臣名、2級、3級は都道府県知事名の合格証書と技能士章が交付され、職業能力開発促進法に基づいて「技能士」と称することができます。

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会

〒104-0045 東京都中央区築地 3-12-5 築地小山ビル 1階

Tel 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324

【1・2級ブロー成形作業・3級射出成形作業】

事項		実施月日ならびに実施要綱	
受 検 申 請 手 続 き	受付期間	平成30年10月1日(月)～10月11日(木)まで(当東プラ製品工業協会) 午前9時～午後4時まで(但し土曜日・日曜日は休み)	
	受付場所	(一社)東日本プラスチック製品工業協会(東京都で受検される方のみ) 東京都中央区築地3-12-5 築地小山ビル1階 電話 03-3541-4321 直接工業協会へお越し下さい(代理人でも可)	
	受検申請	<ul style="list-style-type: none"> 受検申請書 申請書は、特級、1級、2級、3級別に分かれています。 申請書用紙は予め当協会へ同封の『申請書請求書』にてお申込頂ければ、東京都用申請書用紙等を当協会で購入し送付致します。送付予定時期：平成25年9月上旬 写真2枚(タテ5cm×ヨコ4cm) 受検手数料(学科手数料+実技手数料)+実技試験負担金(ブロー1.2級のみ) 実技試験又は学科試験の免除を受ける場合、その免除資格を証明する書類 〔技能検定合格証・技能士手帳・学科又は実技試験合格通知書・技能証・職業訓練指導員免許証等(コピーで可)〕 <p>(注)① 免除の証明書は、後日提出されても免除できませんのでご注意ください ② 受付受領後の欠席等如何なる理由があっても受検料等は返還されません</p>	
実 技 試 験	問題公表	平成30年11月26日(月)東京都職業能力開発協会	
	1・2級ブロー成形作業	実施時期	平成30年12月上旬～12月中旬迄の期間中の指定された日時 (受検者本人宛に、受検日時が決定次第通知いたします。)
		試験会場	(株)タハラ本社工場 東京都江戸川区北葛西1-17-22
		試験概要	次に掲げる成形関連の作業試験を行う 1級 指定された熱可塑性樹脂の中から2種類を選択し、ブロー成形によりボトルを1種類50個、2種類合計100個を製作し、「成形品の内容量と成形収縮率計算書」および「材料歩留り率計算票」作成する。 試験時間 標準時間 3時間30分 打切り時間 4時間00分 2級 指定された熱可塑性樹脂の中から2種類を選択し、ブロー成形によりボトルを1種類20個、2種類合計40個を製作する。 試験時間 標準時間 2時間30分 打切り時間 3時間00分
受検機械	下記仕様のブロー成形機 スクリュ : 直径55mm、L/D28 (スクリュ冷却なし) クロスヘッド : マンドレル形式の単頭 型締め方式 : 1ステージの金型移送式 型締め力 : 7トン		
3級射出成形作業	実施時期	平成30年12月8日(土)～12月9日(日)の指定された日時 (受検者本人宛に、受検日時が決定次第通知いたします。)	
	試験会場	東京都立中央・城北職業能力開発センター板橋校 東京都板橋区舟渡2-2-1	
	試験概要	次に掲げる成形関連の作業試験を行う 与えられた金型を成形機に取付け、型締め調整(型締め力の設定、型閉じ型開き速度の調整、突出し速度、突き出しストロークの調整、金型保護装置のセット)を行ない。次に指定された成形条件を設定し、金型温調回路のセットをして、与えられたPS成形品1個の不良現象の判別と寸法測定作業を行ない、最後に成形機から金型を取外す。 試験時間 標準時間 45分 打切り時間 1時間00分	

実技試験	3級射出	受検機械	下記の射出成形機の中から無差別に割当てられる。 ① 名機製作所 (NADEMU800) ② 日本製鋼所 (J75EⅢ) ③ 日本製鋼所 (J85ELⅡ) ④ 東芝機械 (IS-100F) ⑤ 日精樹脂工業 (ES1000-12E) ⑥ 住友重機械工業 (SH80C)
学科試験	実施日時	平成31年2月10日(日) 受検票は、東京都職業能力開発協会より送付されます。	
	実施場所	送付される受検票(ハガキ)でご確認下さい。	
合格発表			平成31年3月15日(金) 午前10時～ 東京都庁第2本庁舎 1階臨時窓口に掲示 ① 技能士合格の方には、東京都よりシール付ハガキで通知される。 ② 一部合格(学科・実技のみ)の方には、東京都職業能力開発協会よりシール付ハガキで通知される

遠隔地等理由から受付期間内に工業協会まで来協困難な方には郵送による申請受付を致します。郵送申請希望者は平成30年9月11日～9月25日まで事前に連絡願います。

尚、事前連絡無く郵送いただいても記載不備等で受付手続きが出来ない場合があります。ご注意下さい。

【連絡先】 Tel 03-3541-4321 (一社) 東日本プラスチック製品工業協会 事務局 上瀧(こうたき)

【受検資格】

区分	3級		2級		1級	
	3級技能検定の受検に必要な実務経験の年数	2級技能検定の受検に必要な実務経験の年数	3級の技能検定に合格した後の実務経験年数	1級技能検定の受検に必要な実務経験の年数	3級の技能検定に合格した後の実務経験年数	2級の技能検定に合格した後の実務経験年数
① 検定職種と同一の職業訓練を受けた者	職業訓練指導員免許	0	0	0	1	1
	長期課程の指導員訓練修了	0	0	0	1	1
	応用課程の高度職業訓練修了	0	0	0	1	1
	専門課程の高度職業訓練修了	0	0	0	3	2
	普通課程の	2800時間以上	0	0	4	4
	普通職業訓練修了	2800時間未満	0	0	6	4
	短期課程の普通職業訓練修了		0	0	6	4
上記に掲げる訓練の訓練生		0	—	—	4	
② 受検する職種に相当する学科を専攻した者	大学卒業(4年制)	0	0	0	4	4
	短大卒業(2年制) 高等専門学校卒業	0	0	0	5	4
	高校卒業(職業課程)、盲・聾及び養護学校の高等部修了(職業課程)	0	0	0	6	4
	専修学校卒業・各種	3200時間以上	0	0	4	4
	学校卒業(厚生労働大臣指定に限る)	800時間以上	0	0	6	4
	上記に掲げる学校の在校生		0	—	—	4
実務経験のみ(上記①②以外の者)		0(注)	2	0	7	4

※ 3級実務経験にかかる(注)：検定職種に関し実務経験を有する者

※ 検定職種に相当する学科(機械、化学、物理、電気、電子)・厚生労働大臣指定校については、別に定められていますのでお問合せ下さい。

※ 実務経験年数および満年齢の起算は、受検申請期間の最終日(平成30年10月12日)とします。

※ 3級または2級合格後の実務経験年数とは、技能検定合格証書資格取得年月日からの年数とします。

※ 3級を受検する高等専門学校、職業高校、技術専門学校、専修・各種学校(厚生労働大臣指定校)の在校生並びに職業訓練生は、学生証(コピー可)を持参して下さい。

【試験の免除】

免除される試験	資格事項	免除される級区分
実技試験	技能検定の実技試験に合格した者	相当する級（上級は下級も免除）
	中央技能検定委員又は地方技能検定委員の職にあった期間が2年以上である者	1級・2級・単一等級
学科試験	技能検定の学科試験に合格した者（当該職種・作業）	相当する級（上級は下級も免除）
	検定職種に相当する職業訓練指導員免許取得者又は職業訓練指導員試験に合格した者	1級・2級・単一等級
	専門課程の技能照査に合格後、5年以上の実務経験を有する者	1級
	普通課程の技能照査に合格した者（技能士補）	2級・3級
	技能士コースの短期課程訓練修了者	相当する級（上級は下級も免除）
	中央技能検定委員の職にあった期間が2年以上である者	1級・2級・単一等級
技能士になった方は、同一検定職種の他の選択作業を受検する際は、相当する級の学科試験		

【受検手数料】

(1) 学科試験 3,100円（1級・2級・3級一律）

(2) 実技試験 17,900円（1級・2級・3級一律）「3級受検在校生は11,900円」

注：受検手数料の減額 2. 3級は平成30年4月1日時点で34歳以下の場合9,000円減額（昭和58年4月2日以降に生まれた方が対象）

(3) 実技試験実施負担金（1, 2級ブロー成形作業）

技能検定の実技試験の実施については、東京都職業能力開発協会より当工業協会が委託を受けて運営しており、実技試験の実施運営費用については、東京都から実施にかかる経費の一部を受けておりますが、同金額だけでは毎年運営上不足が生じ、当工業協会が補わざるを得ません。

つきましては、現在までに投資してきました検定用金型の製作費ならびに付属設備機器等の購入費と毎年掛かる保守修理費、実施運営経費の一部を受検者の所属企業主様より「実技試験実施負担金（負担金）」のご負担をお願いしております。何卒、係る趣旨にご理解をいただき、お支払下さいますようお願い申し上げます。

(4) 料金換算表（受検手数料および実技試験負担金は、受検申請時に現金にてお支払い下さい）

項目	特級受検				1級受検				
	学科	実技	負担金	計	学科	実技	負担金	計	
学科のみ	3,100	—	—	3,100	3,100	—	—	3,100	
実技のみ	—	17,900	—	17,900	—	17,900	15,000	32,900	
学科・実技	3,100	17,900	—	21,000	3,100	17,900	15,000	36,000	
H30.4.1時点の年齢		2級受検				3級受検(一般)			
学科のみ	年齢関係無	3,100	—	—	3,100	3,100	—	—	3,100
実技のみ	35歳以上	—	17,900	15,000	32,900	—	17,900	—	17,900
	34歳以下	—	8,900	15,000	23,900	—	8,900	—	8,900
学科・実技	35歳以上	3,100	17,900	15,000	36,000	3,100	17,900	—	21,000
	34歳以下	3,100	8,900	15,000	27,000	3,100	8,900	—	12,000
H30.4.1時点の年齢		3級受検(在学生)							
学科のみ	年齢関係無	3,100	—	—	3,100	3,100	—	—	3,100
実技のみ	35歳以上	—	11,900	—	11,900	—	11,900	—	11,900
	34歳以下	—	2,900	—	2,900	—	2,900	—	2,900
学科・実技	35歳以上	3,100	11,900	—	15,000	3,100	11,900	—	15,000
	34歳以下	3,100	2,900	—	6,000	3,100	2,900	—	6,000

（一社）東日本プラスチック製品工業協会 アクセス

- 東京メトロ日比谷線「築地駅」徒歩1分
- 東京メトロ有楽町線「新富町駅」徒歩5分
- 都営浅草線「東銀座駅」徒歩10分
- 東京メトロ銀座線「銀座駅」徒歩20分
- JR：「有楽町駅」中央口徒歩25分